

第2510地区 第11グループ



2006~2007

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2006~07年度
国際ロータリーのテーマ

率先しよう



2006~07年度
国際ロータリー会長

ウィリアム B. ボイド

柴崎 晃 会長テーマ

— 今、出来る事から始めよう —



11月1日卓話 川上 寿敏 氏

《第2081回例会》 第18号 11月8日(水)

本日のプログラム

「新入会員卓話」

深瀬 晃一 会員

★会長 柴崎 晃 ★幹事 山下清司

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二チロビル4F TEL23-3870

ふとん丸洗い 宅配サービス



羽毛ふとんも安心

ドライ表示の羽毛ふとんでもダスキンのふとん丸洗いなら羽毛を傷めることなく水洗いでやさしく洗いあげます。

ふとんの側生地、中わたにやさしい洗い方はダスキンならではの技術、安心して丸洗いにお出しください

函館市吉川町 5-33

(有)ダスキン朋友 TEL (0138) 41-1199

3枚パック **10,479**円(税込)
(ふとん丸洗い料金 9,980円 + 税 499円)

2枚パック **8,505**円(税込)
(ふとん丸洗い料金 8,100円 + 税 405円)
※料金は、ダスキン専用宅配袋、宅配料金込みです。

(広告掲載：増山 正 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

◎ 10月18日出席報告

会 員	32名	出席率対象会員	31名
		出席規定免除会員	1名
		出席率規定免除会員	0名
当日出席	22名	当日欠席	9名
他クラブ出席	7名	出席合計	29名
出席率	93.55%		

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 26 - 3170 番

次回・11月15日
プログラム

夜間例会「中華バイキング家族会」

函館国際ホテル 午後6時30分～

11月1日の記録

◎司 会 柴崎 晃 会長 ◎斉 唱 君が代、それでこそロータリー、四つのテスト

◎ゲスト 日本経済新聞函館支局 支局長 川上 寿敏 氏

★誕生祝 小笠原会員(14日)

★結婚祝 深瀬会員(1日)、今井会員・弗田会員(3日)、柴崎会員(9日)、新 会員(17日)、
千葉会員(21日)、茂木会員(22日)、紫前会員・泉 会員(23日)

◎会長報告 柴崎 晃 会長

○2006～2007年度 年次総会の告示

○10月27日第二回会長幹事会報告

- ガバナー補佐に活動金として金一封渡しました。
- 藪下前ガバナー補佐に記念品をいただいております。
- IM開催 2月17日実施予定です。会場は函館国際ホテル、当番は函館R.C. 上磯R.C. です。
- 2006～2007年度合同事務所予算について、給料(基本給)は同額(5年間据え置き中)、住宅手当は2,500円を支給、土曜日は交替勤務とする。
- GSEは来年12月22日マレーシア地区大会にあわせて派遣します。
派遣リーダーおよびスポンサーは函館R.C. 佐原さん、函館五稜郭R.C. 田中さん、上磯R.C. 渡邊さん、函館亀田R.C. 深瀬さんです。
- 次年度ガバナー補佐選出クラブは函館亀田R.C. 函館東R.C. (函館五稜郭R.C. 酒井さんがガバナーのため変更)

○PETS(会長エレクト研修セミナー)は3月17・18日函館で開催します。

○GETS(ガバナーエレクト研修セミナー)壮行会開催予定しています。決まりましたら参加願います。

◎幹事報告 山下 清司 幹事

○既にご案内いたしましたが、11月8日健康診断、11月15日夜間例会になっています。

○千葉港R.C. より会報が届きましたので回覧いたします。

○函館五稜郭R.C. 17日移動例会、函館亀田R.C. 20日早朝例会に変更です。

○例会終了後、理事会を開催いたします。

◎親睦活動委員会 成田 豊 委員

ニコニコBOX投入報告

柴崎 会長……ロータリーを楽しく。

山下 幹事……月始めです。

成田 会員…… ”

新 会員…… ”

弗田 会員…… ”

千葉 会員…… ”

増田 会員……北海道日本ハムファイターズ優勝おめでとう。

斉藤 会員……月始めです。

小笠原会員……月始めです。

泉 会員…… ”

茂木 会員……明日から台湾に行ってきます。

佐々木会員……月始めです。

渡部 会員…… ”

松見 会員…… ”

西尾 会員…… ”

深瀬 会員…… ”

中川 会員…… ”

高田 会員…… ”

松橋 会員…… ”

◎卓話 「自治体財政と市民の役割」 日本経済新聞函館支局 支局長 川上 寿敏 氏

皆さんこんにちは。

新 先輩が大学の大先輩でして、若輩ですが話しを引き受けさせていただきました。

キャリアは事件記者生活が長く、今日の「自治体財政と市民の役割」というテーマは難しいのですが、最近の取材をとうして噛み砕いて話せればと思っています。

自治体財政に関して夕張が破綻してから全国的に紹介され、クローズアップされた問題になっています。皆さんが直接関わるのは、函館市と北海道の二つですが、普段は予算決算にさほど興味はないかと思いますが、結論から申しますと実は遠いようでいて身近な問題であると認識しなければとんでもないことになります。住民税、法人税をかなりの額払っていて、国に対して函館市に対しての発言権の大きさを再確認しておきましょう。

夕張についてですが、25年前までは炭鉱が残っていたが国策でエネルギーが石炭から転換しました。衰退が余儀なくされ人口は十分の一、13,000人を割り込む水準にあります。地元の住民、市の責任だけでなく外の大きな力企業の撤退、国策の転換によって負の遺産をかかえこむことになり、その後の対応が今の事態をまねきました。以前のユニークだと評される市長が観光分野への投資を続けました。札幌から2時間の距離のため観光に活路を見出す、着目点は評価されますし正しいことだったが、過剰投資の悪循環が始まりました。投資する(施設を作る)→客が減る→投資する→客が減る→投資する。何故できたか？赤字なのに借金できる仕組み？自治体は倒産しないとの錯覚？国は補償していません。夕張の予算規模、約¥200億に対して債務約¥600億以上、銀行よりの運転資金が約¥280億です。途中で気がついて大胆に路線変更すべきなのができなかった。何故？かを考えるかが悪例の参考になります。責任の所在は行政の当局(夕張市の理事者)、市議会議員、議会、道庁、国(総務省)、などにあるのはもちろんだが、つぶれないとの前提で貸し込んだ銀行(ノーリスクとの幻想をもった)、それに市民自身にもあると考えます。自分たちの納めた税金の使途、市の財政への無関心、声を出さない結果であると思います。夕張は再建計画ができるでしょうが、どのようなものか注目ください。

夕張の問題が私たちに関係ないかという、関係あります。今日の、道新2番記事で、総務省が赤字地方債容認、高金利借金の借り換えを認める。財源は国民の税金か国の借金です。借金の度合いを少し軽くするが、解決にはならないプランです。

身近な問題として、函館市では「海の生体科学館」問題で財政事情と関係なくアンケートをとり「あったほうがいい」との意見が多数と広報しています。が公共施設の赤字容認は時代錯誤です。函館市には感覚がありません。行政の方は悪意をもってやっていないが、結果をあやまります。なぜそうなるのかを考えると市民、住民の行政への興味が他都市に比べて希薄です。函館市のオンブズマンは過激ではありません。保守中道程度と思われます。本来は商工会議所等の経済界が提言すべき問題かと思っています。

皆さんの意識を変えてください。有為な人材がたくさんいる文化的レベルの高い地域です。ロータリークラブが先頭に立ち、街のために若い世代をこきつかって汗をかかせることを考えてやっていただきたいと思っています。

(会報担当者：弗田 和則 委員長)